

「あとの回は

イけるよね？」

夫の帰宅前、絶倫義弟に何度もハメ倒される妻

七色風香

61





あの日…

なんで
あんなこと
したの？

記憶…

戻ったんだね

学さんの
誕生日で…

望くんが家に
来た時のこと
だけ…







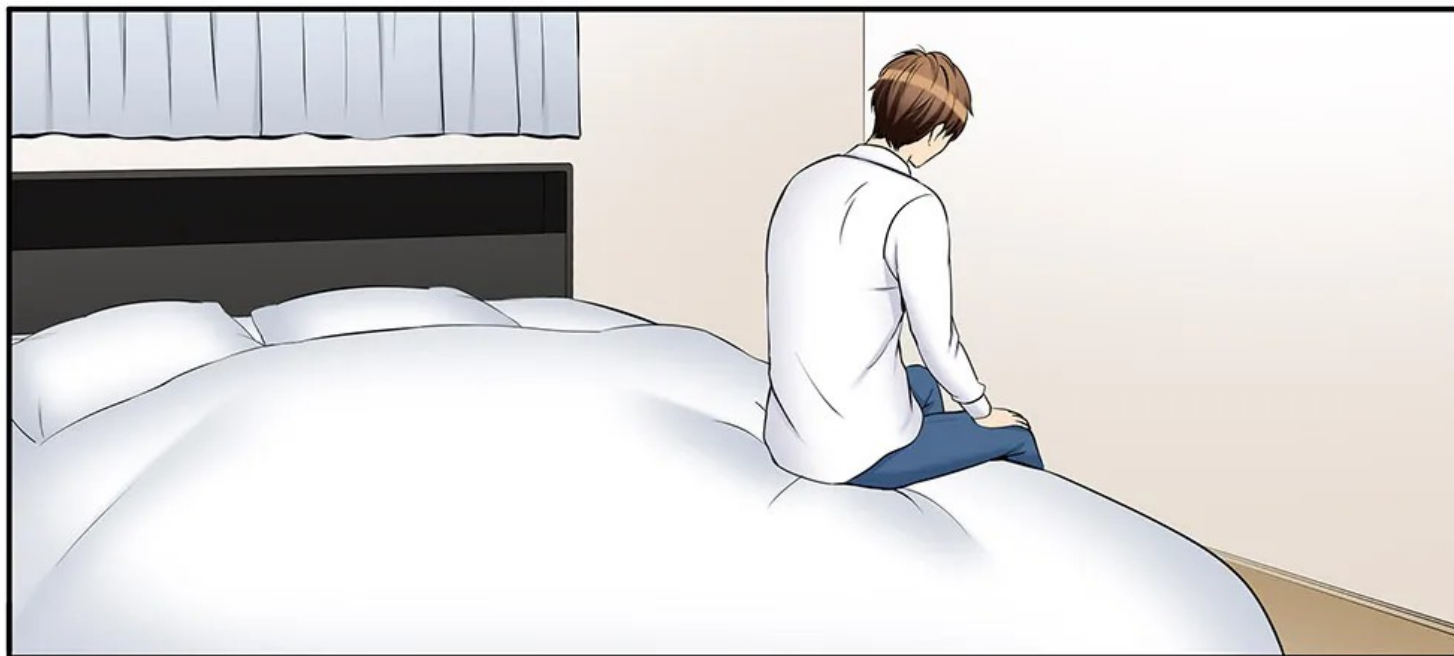
七海ちゃんを
愛してるから

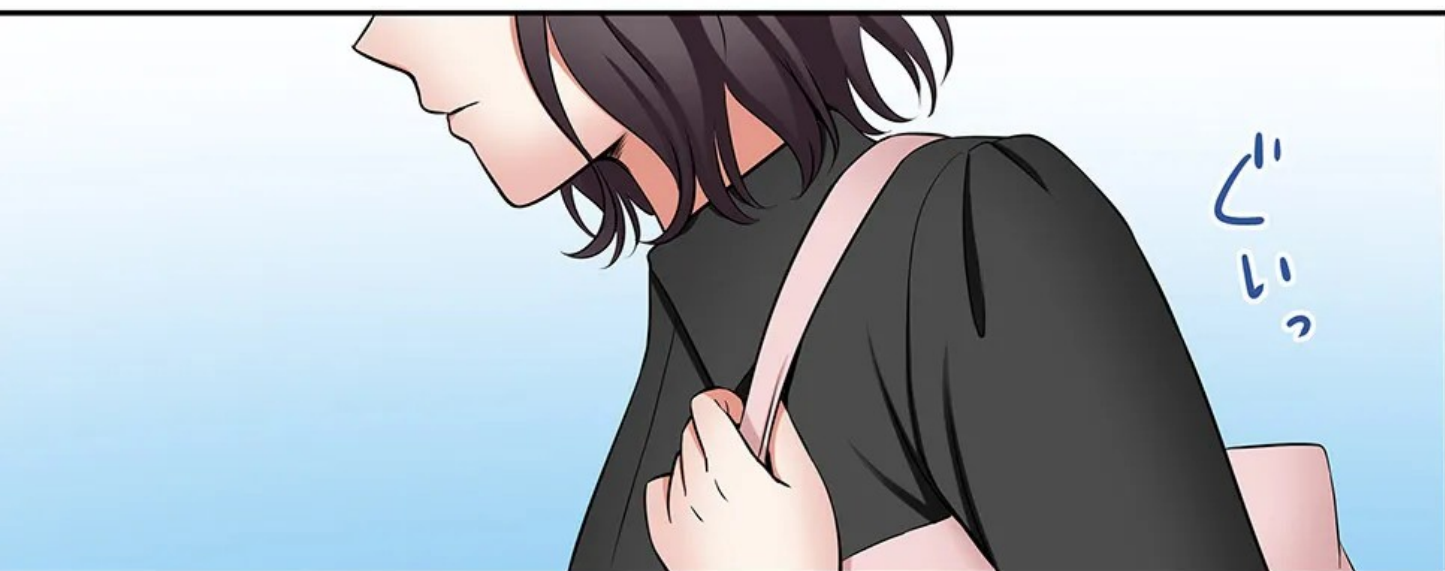
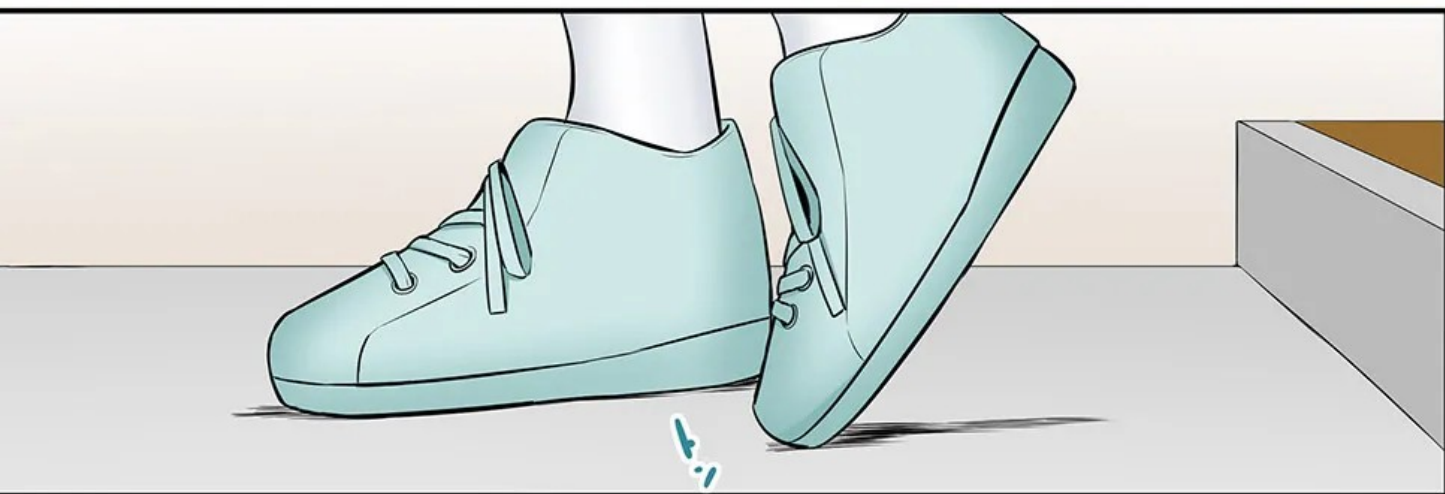


私の知ってる
望くんは

優しくて
誠実で…

失いたく
なかったんだ…！









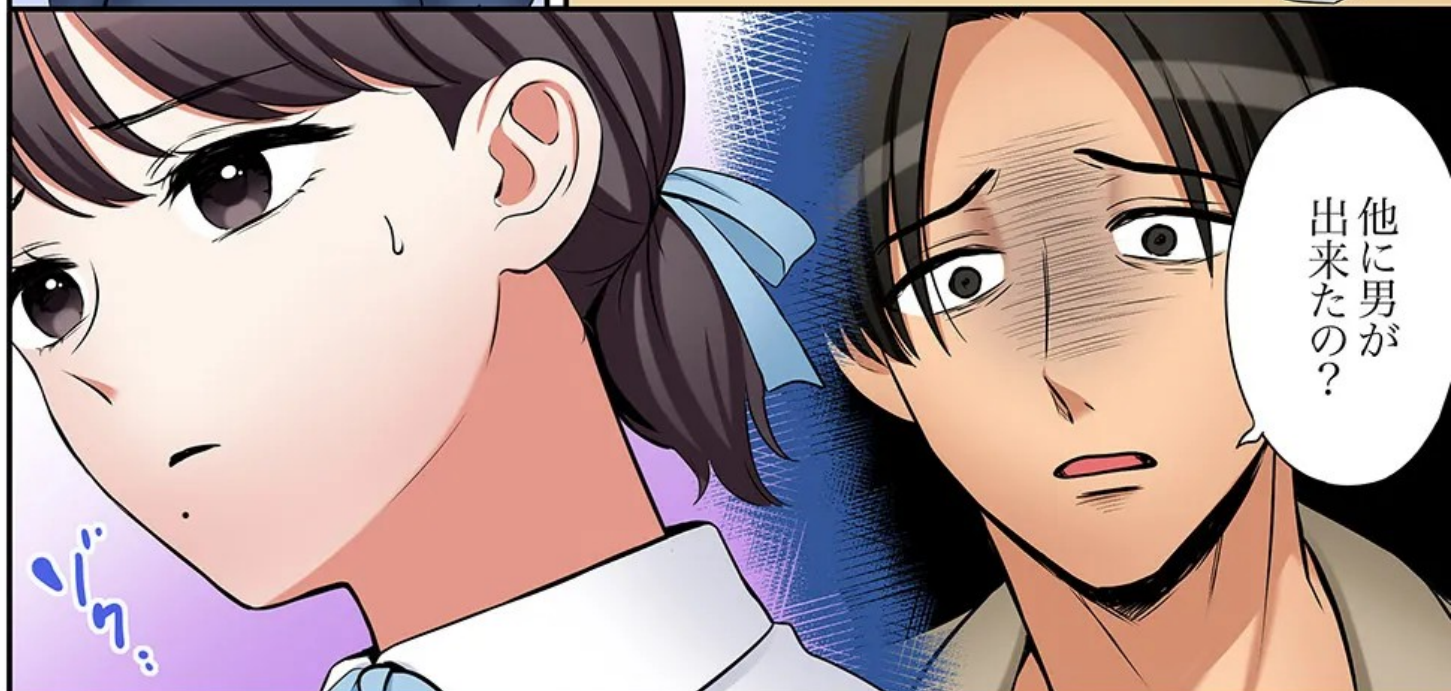
ちらっ



あの人
田村さん
また来てる...



他に男が
出来たの？



正直...

この人と
付き合ってたとは思えない...

ストーカー
だったって...



七海は
どんどん
望に惹かれて
いつて…



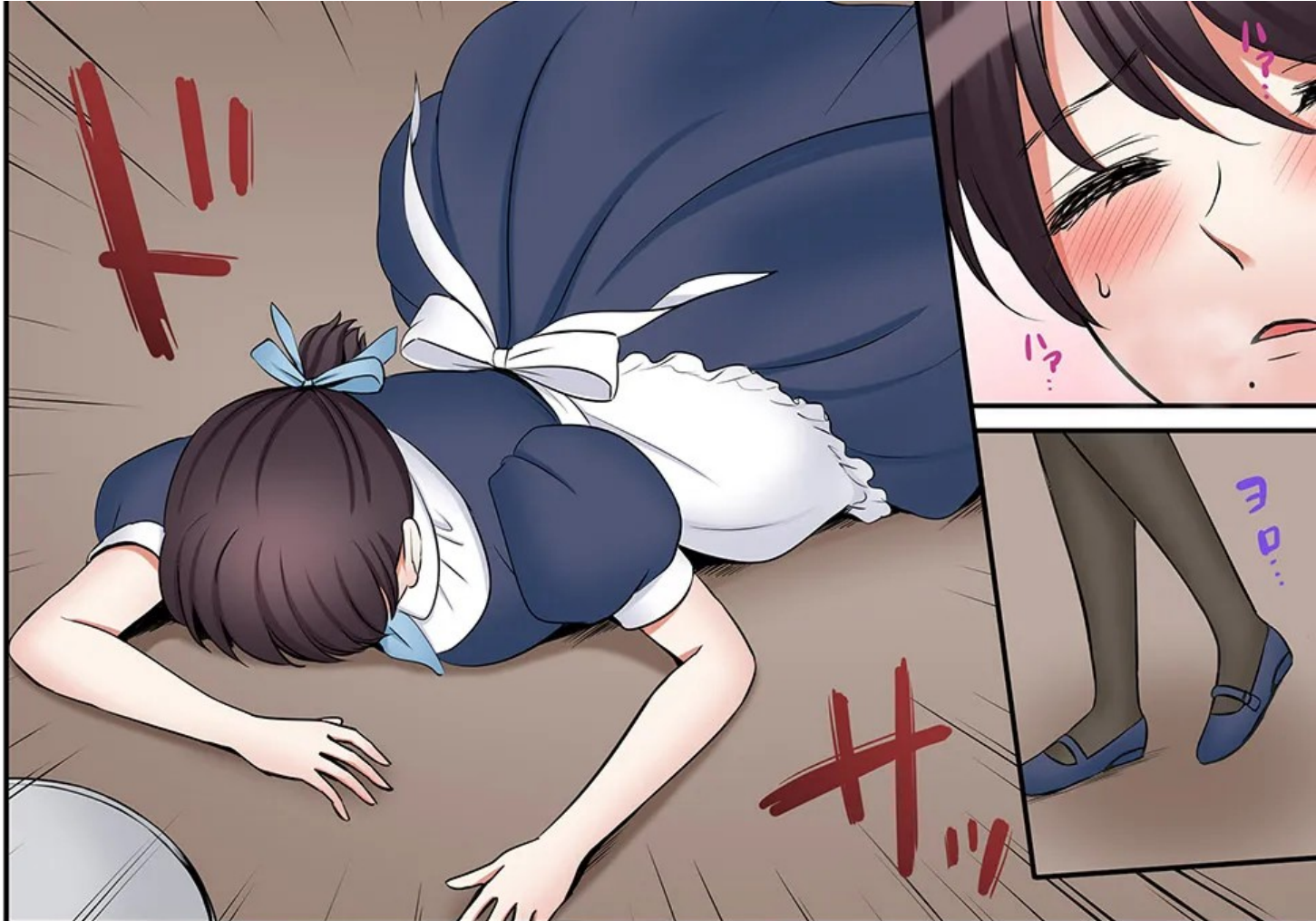
あんなことされたのに



離れようと
しなかったのは
どうして？



そんなにも
望くんの絆が
深かったの…？





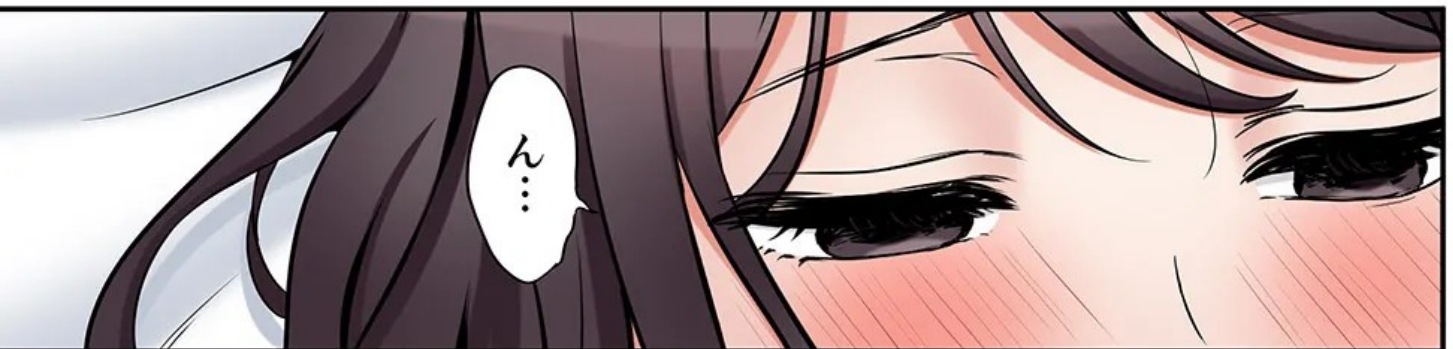
ほんとですか！
助かりますっ

いい

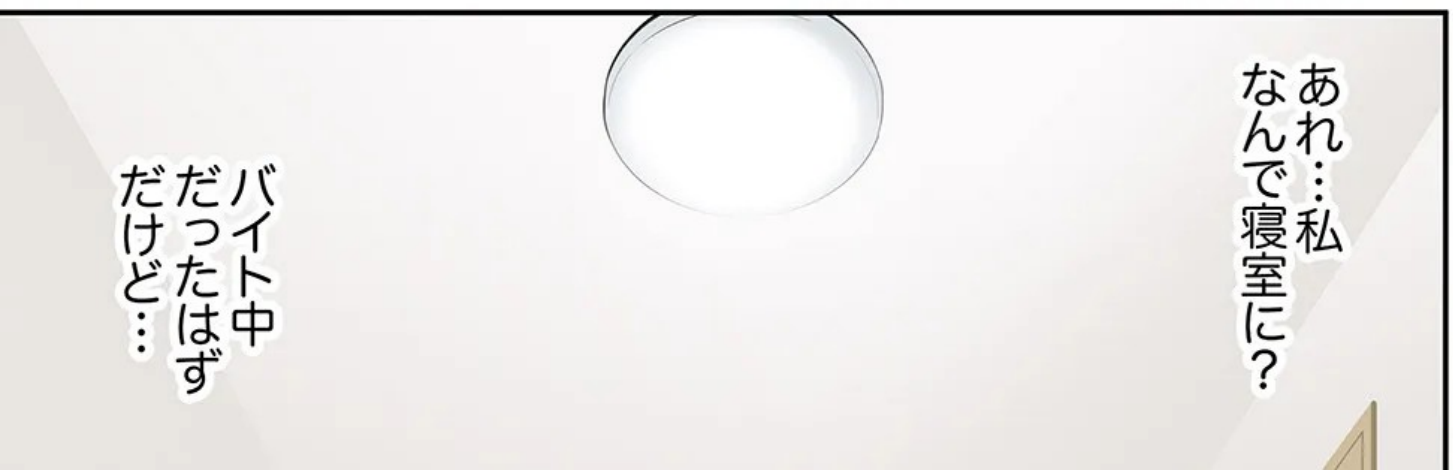


家まで
送りますよ

僕
彼女の知り合い
なんで



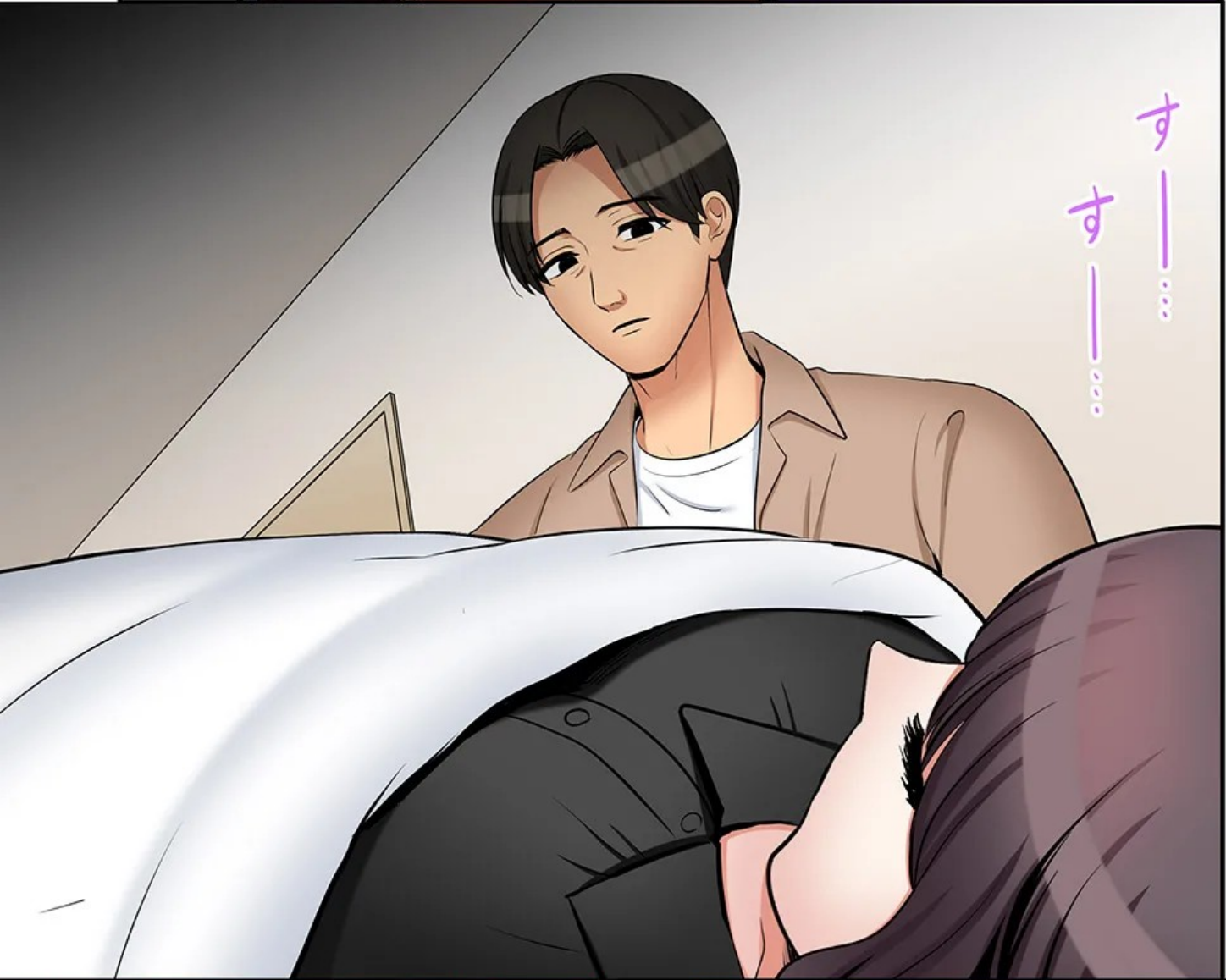
ん…



あれ…私
なんで寝室に？

バイト中
だったはず
だけど…







ここが
君たちの
愛の巣か…

ムカつく
なあ



あの時
藤咲さんが
寝言で言ってた
男のこと
だったのか…

のぞむくん…



「のぞむくん」

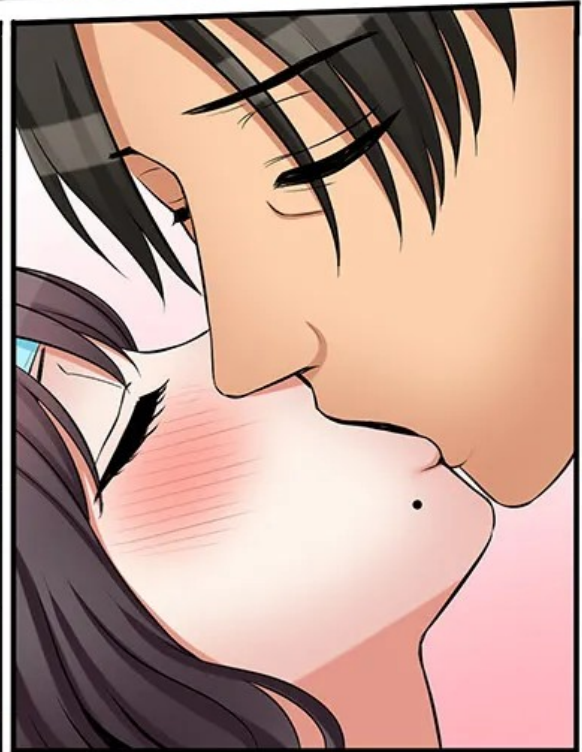
どこかで
聞いた名前
だと思ったら

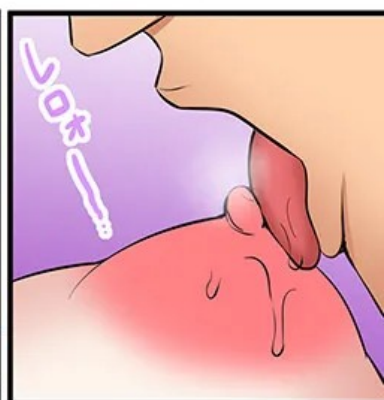


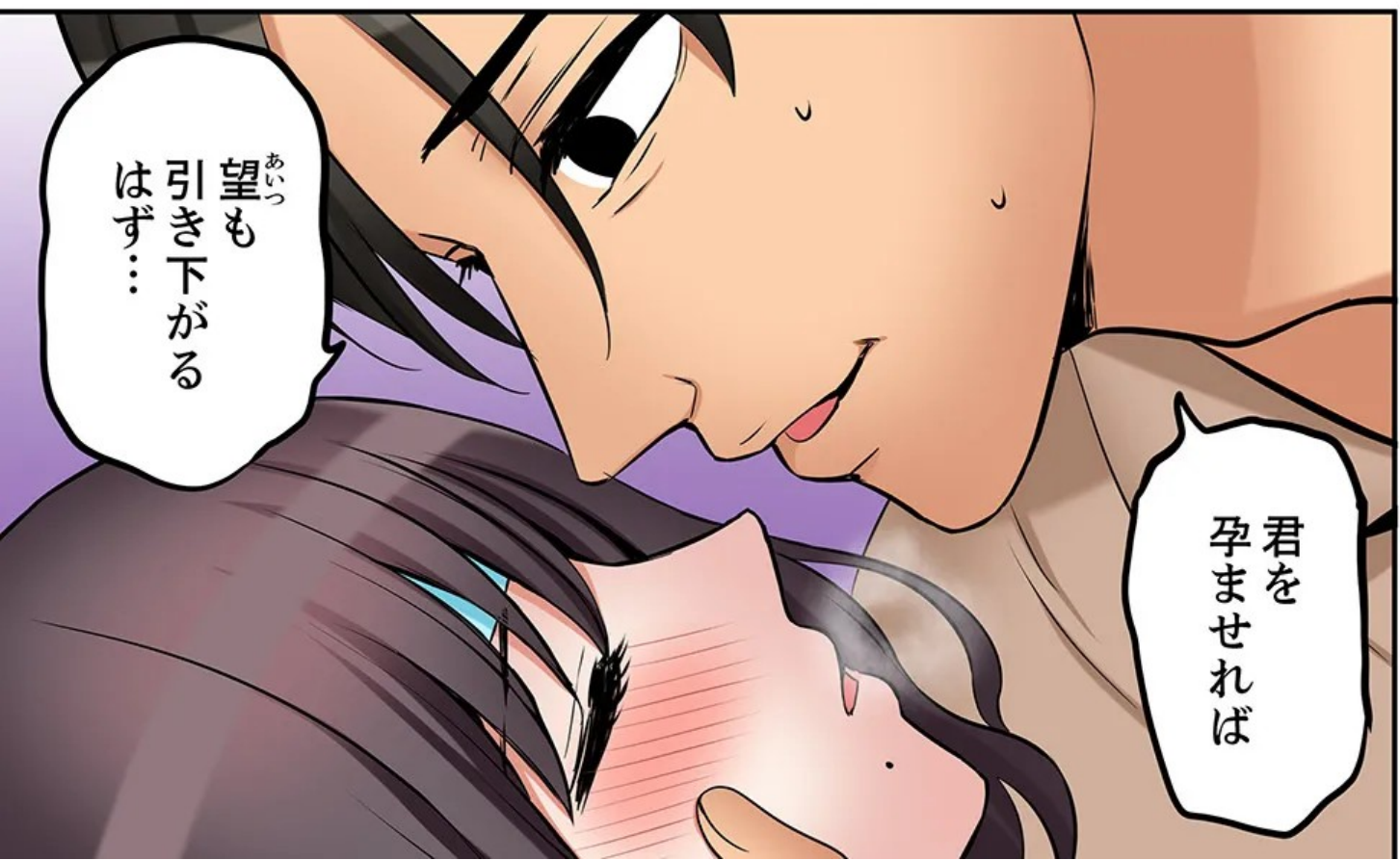
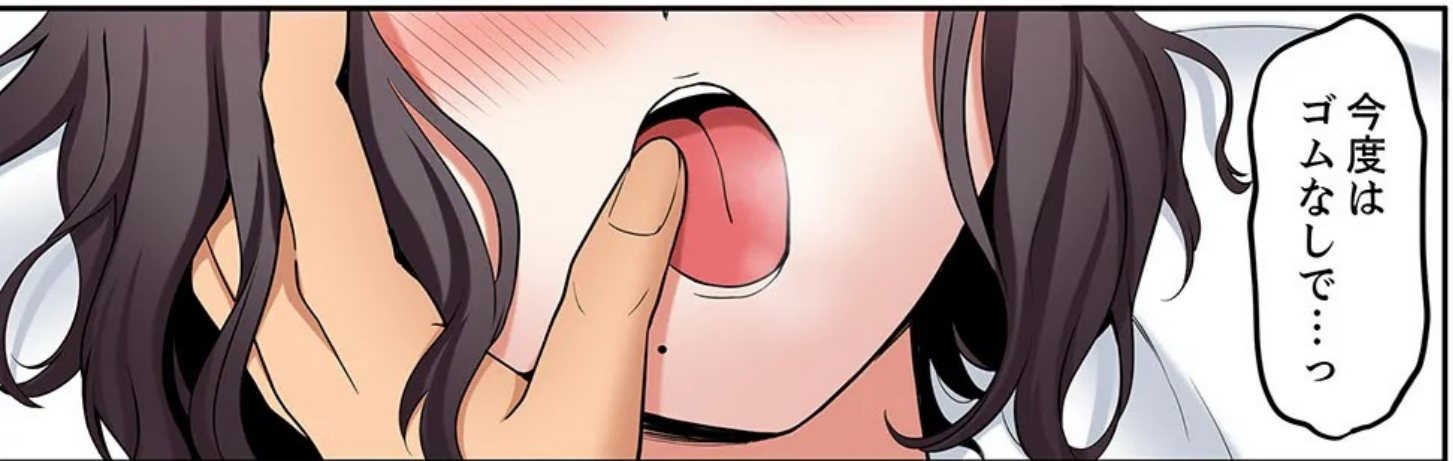
ひどいよ…

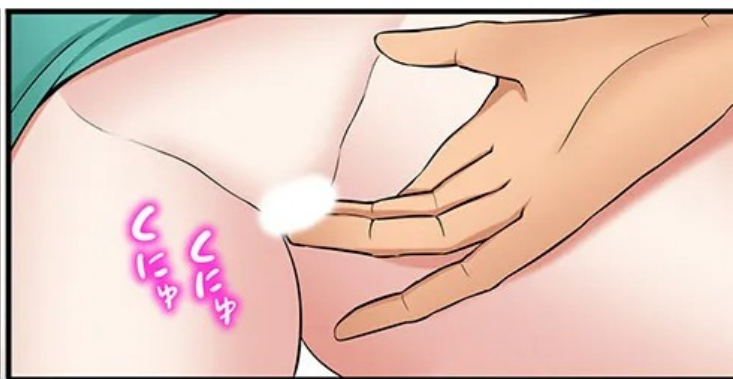


僕は君が
戻ってくるのを
ずっと
待ってたのに













七海ちゃんと
話したい…

「あと3回はイケるよね？」 夫の帰宅前、絶倫義弟に何度も ハメ倒される妻61

著者

七色風香

発行

モバイルメディアリサーチ

この物語はフィクションです。
登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©Fuka Nanashiki/MMR